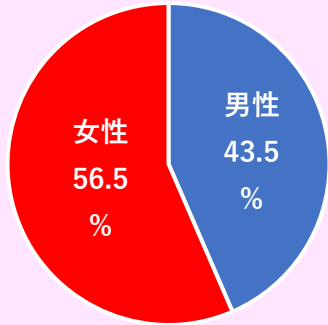
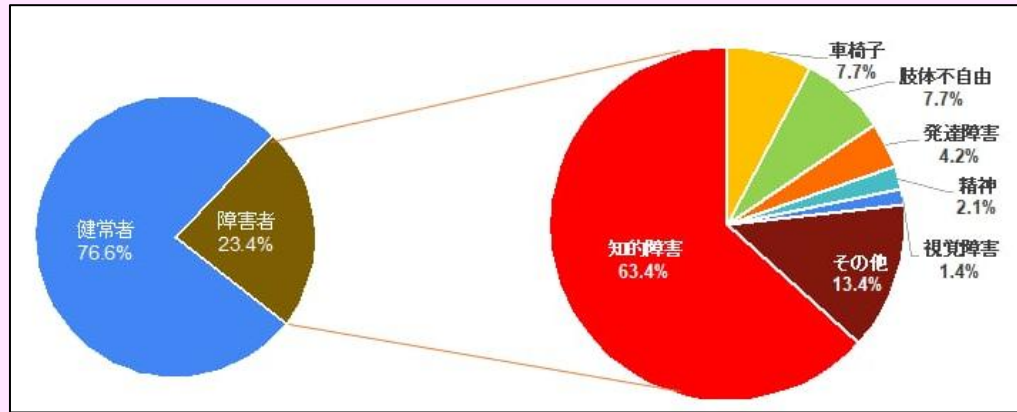


イベント名	第4回スマイルチャレンジウォーク2025 in Tokyo
開催日時	2025年4月20日（日）9:00～15:30
開催場所	東京都 お台場 シンボルプロムナード公園 セントラル広場
主催	一般社団法人スマイルウォーキング倶楽部
共催	一般社団法人日本ウォーキング協会
後援	スポーツ庁 / 一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会 / 江東区 / 品川区 / 港区 / 公益財団法人日本ヘルスケア協会 / 東京臨海高速鉄道株式会社 / 特定非営利活動法人東京都自閉症協会 / 公益財団法人 日本ダウン症協会 / 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 / 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会
協賛	高松建設株式会社 / プレミアムウォーター株式会社 / サノフィ株式会社 / 株式会社オープンアップグループ / 株式会社ミラタップ / 株式会社グローバルゲイツ / 株式会社ジェイトラスト / 社会保険労務士法人大槻経営労務管理事務所 / 株式会社ムゲンエステート
商品提供	サントリー食品インターナショナル株式会社 / タリーズコーヒージャパン株式会社 / 株式会社バスクリン / Wismettacフーズ株式会社 / 株式会社トライフ
協力	公益社団法人東京青年会議所 共生政策委員会 / 田園調布学園大学 和研究室 / 株式会社Fashionista / 株式会社T・M・C
応援参加企業・団体	株式会社ベスト・エイ / 株式会社KFJ EAST / 株式会社ヤブシタ、天の草花 / 一般社団法人ケケン試験認証センター / Meilleurs amis / 洋華通商株式会社 / NPO法人ゆめ・未来・豊かな福祉会 / NPO法人for your SMILE / CPAエクセレントパートナーズ株式会社
参加者	ウォーク参加者数 607名（内、知的障害者、身体障害、精神障害、車いすの方の参加あり） イベント参加者数 740名 来場者数 約2400名

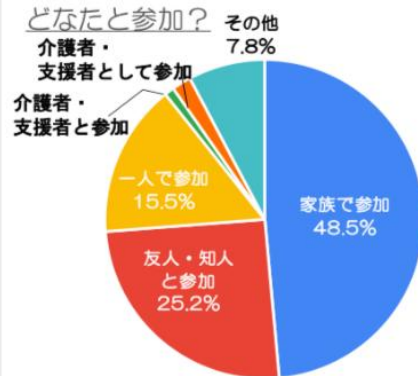
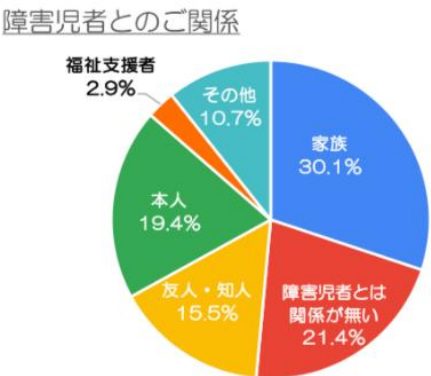
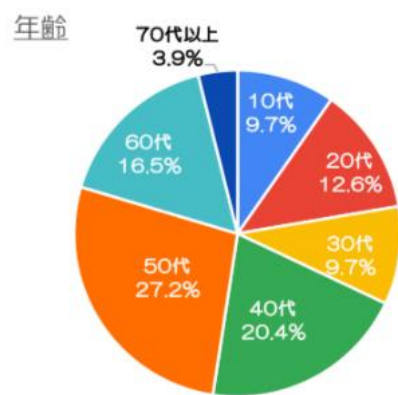
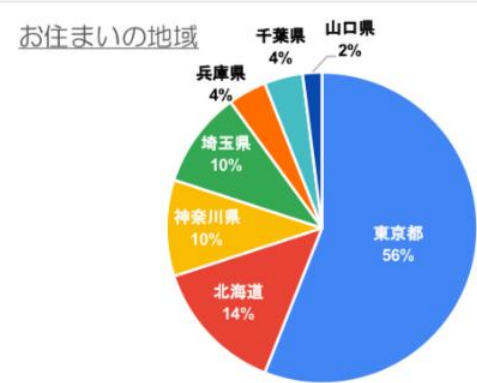
## 参加者内訳



障害者	142
知的障害	90
車椅子	11
肢体不自由	11
発達障害	6
精神	3
視覚障害	2
その他	19



## アンケート 回答数103



## 自由記述抜粋

• 色んな方と一緒に歩いたりするのが良かった。自然と会話も弾んで仲良くなれました。ステージで盛り上がり、出店・キッチンカーでも色々楽しみました。また参加します。

(男性40代、会社員)

• 普段あまり来ないお台場ですが、徐々に訪れてみて、開放感があってよいところだなと感じました。毎年参加していますが、今回は今までより障害のある方を含め、色んな方との交流を気軽に楽しめました。

(女性50代、その他)

• 障害を持つ方々が、運営側でおもてなしのスタッフとして携わっていることに感動しました。そして、力強くキラキラしている姿にパワーをもらいました。

(女性50代、自営業)

• 今回初参加させていただきました。今まで障害者イコール弱者という認識が心のどこかにあって必要以上に意識し過ぎてしまう部分がありました。今回のイベントを通してもっとフラットに接してみてもいいかもと思えるきっかけになりました。ステージも想像以上に本格的で楽しく参加させて頂きました。

(男性30代、会社員)

• グループの皆さんと楽しくおしゃべりや写真を撮りながら、あっという間に5キロ歩けました。

(女性20代、その他 障害者)

# ウォーク



# 出店ブース (協賛企業含む)



# ステージパフォーマンス



# 募金、寄付金の報告



参加費・Tシャツの売上の一部は  
「ゆめ風基金」を通して  
被災障害者の方々へ寄付させて  
いただきます！



イベント当日は募金箱も設置いたします！

1995年阪神淡路大震災をきっかけに被災障害者の救援を目的として永六輔さん、小室等さんら著名人と障害者、支援者が呼びかけてゆめ風基金を発足。  
被災地への支援の他に、各地で取り組まれている障害者市民防災・減災活動や避難所運営シミュレーションの活動などを行っている団体です。

**合計 100,826円**  
を寄付いたしました。

(当日の募金、ウォーク参加費の一部、Tシャツ売り上げの一部)

# 御礼

この度は、「第4回スマイルチャレンジウォーク2025 in Tokyo」へのご後援・ご協賛を賜り、スマイル保護者・スタッフ一同、心から御礼申し上げます。

4月20日（日）、爽やかな天候に恵まれ、最高のコンディションのもと開催することができました。

2022年、健康とノーマライゼーション促進を掲げてスタートしたスマイルチャレンジウォークは、健康はもとより、障害者と健常者をつなぐ場として、誰でも参加でき、新しい気づきのあるイベントです。

4回目となる今回は、ご協賛・ご協力の企業様・団体様に、更にイベント内でもお力添えをいただきました。ブース出店など参加者の方々に向けたパフォーマンスを通して、普段なかなか接点のない一般の方々と企業団体様をつなぐ機会になれば」との思いを込めた新しい試みです。結果、「企業団体様のことも知ることができる楽しい取り組みですね」と参加者からの感想が届いております。

エンタメステージもバージョンアップし、歌や踊り、その他、障害者団体の発表の場としても活用していただきました。今回、特に力を入れたのは、障害のあるスマイルメンバーや大学生ボランティアなど、若い人たちが積極的に活躍できるイベントにすることでした。

また、参加者全員が主役になれるイベントを意識しました。「スタッフも参加者も仲間意識を持てるアットホームなイベントだった」、「障害を気にしないでいいイベントだった」という声も寄せられ、手ごたえを感じております。

テレビニュース「Live News イット!」にも取材をいただき、放送された画像には、いっぱい笑顔とノーマライゼーションの輪が広がっていました。

多くの車椅子ユーザーの方、他にも聴覚障害はじめ障害のある方々が、躊躇することなく参加されている様子に、スマイルチャレンジウォークの目指す社会に少しずつ近づいてきていると実感しております。

今後とも引き続き、スマイルチャレンジウォークの応援をどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

一般社団法人スマイルウォーキング倶楽部 代表理事 高木 真理子